

平成27年度事業報告書

事業概要

平成27年度の事業活動として、広く県民一般に対し、原子力及びその平和利用に関する知識の普及啓発を目指し、関係機関と連携を図りながら、原子力だより「それいゆ」や子ども向け資料など各種広報資料の作成・配布をし、原子力関連資料の情報収集・公開、講演会(伊方町(2回)・松山市、大洲市での開催)、子ども放射線出前セミナー(9回)、原子力施設見学会(12回)、子ども写生大会(1回)等数多くの事業を実施するなど、幅広い年代層に原子力に関する理解と知識の普及・啓発に取り組んだ。

昨年度に引き続いて、「きなはいや伊方まつり」での子どもを対象とした実験教室の開催を行なった。

また、地域に根ざしたきめ細かな原子力の普及啓発活動の一環として、佐田岬地域の観光振興と地域活性化に寄与することを目的に、「佐田岬マラソン大会」を後援の立場で支援し、参加者には原子力広報資料(オリジナルフェスタオル)を作成・配布した。そのほかには、日々の生活の中で広報できるカレンダーを作成し町内全戸に配布をしたり、「うちわ」の作成・配布などを通して各地区の夏祭り等、地域行事の支援にも努めた。

事業

1 エネルギーの明日が体験できる「ふれあい広場」の維持管理及び運営

(1) 展示ホールの利用状況

施設見学者の積極的な募集と広報活動をしているが、設備の老朽化に伴い利用者数も低迷している。

利用人数の推移

(単位：人)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
開館総日数	345	116	342	342	341
見学者総数	1,782	356	1,412	1,514	1,649
前年度対比	75.5%	19.9%	396.6%	107.2%	108.9%
見学者累計	145,949	146,305	147,717	149,231	150,880

平成24年度は伊方町民会館の全館改修工事に伴い、平成24年8月から25年3月まで臨時閉館を行なった。

(2) 展示ホール保守点検

期間 平成27年4月1日から平成28年3月31日

回数 1回

業者 (株)丹青社

2 原子力及びその平和利用に関する広報研修活動

(1) 放送放映事業の実施

一般県民を対象として、次のとおりテレビ広報を実施した。

CM素材(15秒)の制作【普及啓発事業】

・「輝く未来を応援 篇」 (株)イーエーシー 制作

八西CATVによるCM(15秒)放送【町受託事業】

素 材 ①「夜景 篇」

②「輝く未来を応援 篇」

期 間 ①平成27年 4月20日～平成27年 9月30日

②平成27年10月 1日～平成28年 3月19日

回 数 1日4回(八西ニュースの時間帯)

放送会社 (一財)八西CATV

八西CATVによるCM放映【普及啓発事業】

素 材 「未来へ残すもの 篇」

期 間 平成27年5月1日～平成27年12月31日(8ヶ月)

回 数 1日4回

放送会社 (一財)八西CATV

(2) 新聞折込広報の実施【県受託事業】

原子力に関する正しい知識の普及・啓発及び行事案内、参加者募集を内容としたチラシの新聞折込広報を実施した。

作成部数 173,900枚

折込時期 平成27年7月・10月に2回実施

折込新聞 愛媛、朝日、毎日、読売、産経の5紙

折込地域 伊方発電所周辺地域 5市2町

(3) 原子力講演会の実施【県受託事業・町受託事業】

講演会の実施

原子力発電や放射線に関する理解促進を目的として、愛媛県内の一般住民を対象とした原子力講演会を伊方町、松山市、大洲市で実施した。

参加者からは、「放射線の人体に与える影響は、因果関係がよく分かっていないことが多いことを知った」、「関心度が少し高まった」、「身近な例により理解が深まった」などの意見が寄せられた。

【町受託事業】

伊方会場

開催日時 平成28年2月16日(火) 13:30~14:55
開催場所 伊方町生涯学習センター5階 多目的ホール
参加者 67名
演題 「放射線の人体への影響」
講師 自治医科大学医学部
環境予防医学講座
教授 香山 不二雄

【県受託事業】

伊方会場

開催日時 平成28年3月5日(土) 13:30~15:50
開催場所 伊方町生涯学習センター5階 多目的ホール
参加者 63名
演題 「放射線の人体への影響」
講師 鹿児島大学学術研究院 医歯学域医学系
教授 秋葉 澄伯

松山会場

開催日時 平成27年12月19日(土) 13:30~15:15
開催場所 愛媛県美術館 講堂
参加者 59名
演題 「放射線の人体への影響」
講師 国立研究開発法人 放射線総合研究所 REMAT 医療室
客員協力研究員 國島 直晃

大洲会場

開催日時 平成28年2月6日(土) 9:30~11:20
開催場所 リジェール大洲 インペリアルホール
参加者 173名
演題 「放射線の人体への影響」
講師 長崎大学原爆後障害医療研究所
国際保健福祉学研究分野
教授 高村 昇

子ども放射線出前セミナーの実施【県受託事業】

愛媛県内の小中学生対象に、放射線に関する基本的な知識の理解を目的とし、放射線の講義や簡易放射線測定器による放射線の測定のほか、霧箱による放射線の観察を行なった。

参加者からは、「放射線の事を分かり易く教えてもらったのが良かったです。実験がとても楽しかった、」「今まで放射線のことを良くわからなかったけど、きょうの授業でよく分かりました」などの意見が寄せられた。

開催日時・開催校

市町名	学校名	開催日時		受講数		計
				児童生徒	教諭	
伊方町	九町小学校	12月21日	10:30~12:00	29	7	36
八幡浜市	喜須来小学校	11月12日	13:20~15:00	14	2	16
内子町	内子小学校	12月15日	13:50~15:30	70	5	75
宇和島市	奥南小学校	12月9日	13:55~15:35	21	5	26
西予市	宇和町小学校	12月17日	13:55~15:35	70	4	74
伊予市	由並小学校	11月24日	13:50~15:30	27	4	31
小学校 計				231	27	258
伊方町	伊方中学校	12月21日	13:25~15:15	46	1	47
大洲市	新谷中学校	11月20日	13:15~14:55	116	14	130
大洲市	肱東中学校	12月22日	13:25~15:15	111	15	126
中学校 計				273	30	303
総 計				504	57	561

講 師 愛媛大学 特命准教授 総合科学研究支援センター 放射線教育支援室
医学博士 増田 晴 造

一般向け放射線出前セミナーの実施【町受託事業】

平成27年9月9日(水)14:00~15:35

伊方町生涯学習センター 5階多目的ホール 66名

講 師 愛媛大学 特命准教授 総合科学研究支援センター 放射線教育支援室
医学博士 増田 晴 造

きなはいや伊方まつり出展「科学実験教室」【普及啓発事業】

(公財)日本科学技術振興財団の事業(資源エネルギー庁からの受託)の一環としてご協力いただき、子どもを対象とした科学体験教室を開催した。

開催日時 平成27年7月26日(日) 9:30~15:00

開催場所 きなはいや伊方まつり会場内 伊方武道館1階

出展内容 『電気を使ってみよう~しゃかしゃか発電機を作ってみよう』

参加人数 131名

(4) 原子力施設見学会の実施【県受託事業、町受託事業、普及啓発事業】

愛媛県内の方を対象に、一般見学会、団体見学会として、伊方発電所、伊方ビジターズハウス、愛媛県原子力センター、四国電力(株)原子力保安研修所等の施設見学会を次のとおり実施した。

なお、全体での施設見学会は12回実施しており、その内訳は次のとおりである。

ア 一般見学会

5回 参加人数 263名

実施日	参加対象	参加人数	事業区分
平成27年8月18日(火)	愛媛県の住民の方	50名	県受託事業
平成27年8月21日(金)		55名	
平成27年8月28日(金)		39名	
平成27年11月18日(水)		61名	
平成27年11月25日(水)		58名	

イ 団体見学会

7回 参加人数 208名

実施日	参加対象	参加人数	事業区分
平成27年6月28日(日)	伊方町「灘町A自主防災」1号車	30名	県受託事業
平成27年6月28日(日)	伊方町「灘町A自主防災」2号車	29名	
平成27年10月22日(木)	南予ブロック農業委員会職員研修	20名	
平成28年3月1日(火)	えひめ消費生活者友の会宇和島	29名	
平成28年3月15日(火)	八幡浜「ゆりかごの里」	28名	
平成27年8月5日(水)	伊方町「いかた学童クラブ」	31名	町受託事業
平成28年2月10日(水)	伊方町「平成大学」	41名	

参加者からは、「伊方原発の実態、取り組みがよくわかり、見学して大変良かった。これからも、さらに安全性を高めていただきたい」、「いつも入れない所を見学でき勉強になった」、「安全への努力をされているのが、よく分かった。また帰って、頂いた資料を読む」、「再稼働に向けて、身近な関心の高いことなので、いろいろ知ることができて良かった」などの意見が寄せられた。

(5) 原子力施設子ども写生大会【普及事業】

四国電力(株)伊方ビジターズハウスとの共催により、青少年の原子力への関心を深めるため、伊方町及び八幡浜市の小学生を対象に、伊方発電所の写生大会、見学会等を次のとおり実施した。

開催日時 平成27年7月22日(水) 9:00~15:00

開催場所 写生大会 四国電力(株)九町越寮
見学会等 伊方ビジターズハウス

参加人数 74名

表彰 審査会で決定した入賞作品12点の表彰を、各学校長の表彰伝達により行った。

3 原子力及びその平和利用に関する各種資料の作成・刊行

(1) 広報用リーフレット「えひめ原子力だより それいゆ」の発行、配布【県受託事業】

内容 環境放射線等調査結果、原子力関係情報、地域情報「旬のえひめ 旅の宝箱」、放射線コラム 他

発行 年4回 各66,200部

配布先 緊急防護措置区域内(5市2町)は全戸配布(一部、地区単位の回覧での閲覧あり)及び県内市町、コンビニ・スーパー、関係機関

(2) 広報用パンフレットの購入、配付【県受託事業・町受託事業】

種類	購入部数	配付先
「原子力総合パンフレット2014」	260部	見学会、講演会参加者等
「おかあさんの「？」に答えるたいせつな放射線の話」	260部	〃
「いま知りたい からだと放射線」	700部	放射線ミニ-参加者に配付
「原子力総合パンフレット2015」	500部	見学会、講演会参加者等

(3) 子ども向け広報資料の作成、配布【県受託事業】

デスクマット 1,400個作成

伊方町内保育園児、小・中学生全員、子ども放射線出前セミナー受講者に配付

(4) 広報用カレンダーの作成、配布【町受託事業】

原子力発電に関する知識の普及・啓発を行なうため、次年版カレンダーを作成、配布した。

題材 「キラキラ輝く伊方っ子供句巡り」、放射線ミニコラム、子ども写生大会入賞作品12点

作成部数 5,500部
配布先 伊方町内全戸、町内公共施設、関係機関等

(5) 広報用うちわの作成、配布【普及啓発事業】

作成本数 4,500本
配布 「きはなはいや伊方まつり」、「瀬戸の花嫁まつり」及び三崎地域夏祭り

(6) 一般向け広報資料の作成、配布【普及啓発事業】

「オリジナルフェスタオル」 1,300枚作成
佐田岬マラソン大会参加者等に配布した。

(7) イベント用資料作成

「折りたたみトート」 200個作成
きはなはいや伊方まつりにおいて開催した実験教室参加者に配付した。

4 原子力とその平和利用に関する各種資料の収集及び公開

(1) 閲覧資料整備【町受託事業】

新聞7紙を購入し、原子力関連記事の収集とデータベース化により整備し、これを公開した。

平成27年度 原子力関連新聞記事の収集件数

新聞名	件数	新聞名	件数
朝日新聞	1,708	日本経済新聞	1,400
毎日新聞	2,000	日刊工業新聞	544
読売新聞	1,030	愛媛新聞	1,791
産経新聞	954	合計	9,427

(2) 情報発信収集の実施

・インターネットによる情報発信・収集【普及啓発事業】

原子力に関する情報発信・収集及び広報センターのPRを図るため、ホームページを随時更新しタイムリーな情報提供に努め、見学会・講演会などの参加者募集にも利用した。

・インターネットによる情報収集【県受託事業】

展示ホールのインターネットを来館者に無料開放している。

事業報告の附属明細書

平成 27 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。